

# 「音の力」に感動し、音楽科隊員を目指す！

神奈川県 大和市在住 昭和音楽大学生 井上 陸

神奈川県地方協力本部厚木募集案内所（所長 岡山一海尉）に、自衛隊音楽まつりの公開リハーサルを閲覧した昭和音楽大学に在籍の学生から手紙が頂いたので紹介する。

11月10日（木）、日本武道館で行われた平成28年度自衛隊音楽まつりの公開リハーサルを閲覧させて頂きました。昨年、初めて同音楽まつりを鑑賞し、様々な部隊の演奏や演技に圧倒され、今年も自衛隊の方々の演奏が聴ける事を待ち望んでいました。

実際に演奏が始まると、自衛官らしい緻密な動きと歌も加わった情熱的な音楽にあつという間に引き込まれ、隊員一人ひとりの強い思いが、今年のテーマである「音の力」となつて伝わってきました。また、防衛大学の儀仗隊や自衛太鼓も、日々の厳しい規律や訓練から生まれた洗練されたものばかりで、とても見応えがありました。そして、改めて自衛隊音楽隊は、日本の平和と独立を守ることはもとより、音楽を通じて人の心を動かしたり、励ますことのできる素晴らしい部隊であると感じました。私自身も、こうした自衛隊員の姿を実際に目の当たりにし、大変良い刺激を受けると同時に、勇気づけられました。そして、その姿に少しでも近づけるよう、この感動を忘れず、人のためになれる自衛隊の音楽科隊員を目指して、日々努力していきたいと思えます。

## 防衛大学校開校記念祭での募集広報

### 「一人でも多く自衛官候補生情報の獲得を！」

自衛隊神奈川地方協力本部（本部長 松田 辰雄 1等海佐）は、11月19日（土）・20日（日）、防衛大学校で実施された「防衛大学校開校記念祭」において募集相談ブースを開設し、募集課員及び各出張所等広報官により募集広報活動を実施した。

20日（日）は晴天に恵まれ、陣頭指揮した本部長が広報官に対し、「一人でも多く自衛官候補生を獲得し、目標達成に向け皆で頑張ろう」と訓示するとともに、本部長自ら多くの対象者に声を掛けた。募集ブースでは、募集説明や海上自衛隊の制服や迷彩服の試着コーナーを設け多くの募集対象者や子供連れのご家族で賑わった。

午後には、稲田防衛大臣の募集ブース視察を受け、本部長が現在の募集状況を報告し、大臣から直接激励の言葉をいただいた。広報官の熱意ある募集広報及び上記施策と相俟って昨年度の2倍以上の募集対象者情報を獲得することができた。

神奈川県本は、「今後も、積極的に各種イベントに参加し、志願者の獲得と防衛基盤の拡充に努め目標達成にまい進していく」としている。



募集ブースを視察する稲田防衛大臣に募集状況を説明する本部長



募集対象者獲得のため広報官を激励する本部長